

16 平和と公正を
すべての人に

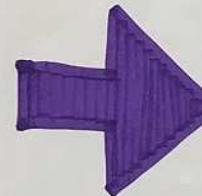


平和と公正を すべての人に

- Peace and justice to all people -

今起きている問題点

世界には、今も紛争や戦争が起きて
いる。たくさん的人が争いごとや暴力、迫害で
命をうばわれづらく、悲しい思いをしている。
また、不正な資金が流れていき、人々は貧富の
差が生まれている。



目標

1. 全ての人が職を
もち、人間らしい仕
事ができ経済成長
を持続させること
2. 平和な社会にし、
争いごとをなくすこと

世界の取り組み 日本の取り組み

平和 あらゆる暴力の大幅な削減や兵器の流通を削減。またスポーツ大会は武器を置いて平和を実現させる。

公正 グローバルガバナンス機構の参加を強化。

結果

平和 暴力は全世界で増えているだけでなく、ますます複雑化、多様化しており、スポーツによって民族同士の仲を取り持つ有効性を意識している。

公正 グローバルガバナンス機構は116ヶ国が参加している。

関係するようなイベントや募金に参加することも、遠い日本からできることのひとつです。また公正な社会をつくっていくためには、積極的に政治にかかわっていくことも大切です。

世界の平和のためには、まずは、「どんなことが世界で今、起きているのか」を知ることがとても大切です。テレビやニュースで見かけたら調べたりしてみるとよいでしょう。)

中間高校生にできる取り組み

ニュースや新聞で世界の状況を知りボランティア活動等に積極的に取り組む。これらの活動により多くの人が平和と公正について考えることにつながる。